

記載例

〇〇年〇〇月〇〇日

京都府知事 様

申請者

認定証番号	〇〇〇号
認定証交付年月日	令和〇〇年〇月〇日
認定を受けた都道府県知事	京都府知事
住所	(〒〇〇〇-〇〇〇) 京都府〇〇市〇〇町 電話番号(〇〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇)
(ふりがな) 名称	〇〇かいしゃ 〇〇会社
代表者の 氏名	京都 一郎 印

狩猟について必要な適性の確認をした旨の書面

下記の事業従事者については、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第18条の6第1項に規定する認定鳥獣捕獲等事業に従事する者であることを証明するとともに、狩猟について必要な適性を有することを確認しましたので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第59条の2の規定により提出します。

記

事業従事者の 氏名	適正を有すること を確認した日	適正を有すること を確認した方法	結果
京都 二郎	令和3年〇月〇日	鳥獣保護管理法施行規則第52条の合格基準に基づき実施	合格
京都 三郎			合格(眼鏡使用)

京都 四郎		<p>1 視力 視力計を使用し、確認</p> <p>2 聴力 10m程度の距離で日常会話が聞き取れるか確認</p> <p>3 運動能力 屈伸、腕を回す等の動作ができるか確認</p>	合格(補聴器使用)
-------	--	--	-----------

注 1 認定鳥獣捕獲等事業者が作成すること。

2 複数人まとめて作成することができる。

3 適正を有することを確認した日欄には、狩猟免許の更新前一年以内の年月日を記入すること。

4 適正を有することを確認した方法欄には、安全管理規定に定める事業従事者の心身の健康状態の把握に関する事項のうち、視力、聴力及び運動能力の把握に関する事項に基づき実施した方法（医師の診断書、健康診断の結果等）を記入すること。

5 この証明書は、本証明書が発行された日から3ヵ月以内に限り有効とする。